

# 荷主、物流事業者への アンケート調査の方針

平成26年12月5日(金)

# 荷主、物流事業者へのアンケート調査の方針

輸出入コンテナの取扱状況、流動状況から得た鉄道利用の促進につながる貨物を参考に荷主を抽出し、荷主および物流事業者に対し今後の鉄道利用促進に向けたニーズ、課題を把握するアンケートを実施する。

	荷主アンケート	物流事業者アンケート
調査のねらい	＊輸出入コンテナ貨物（背高も含む）の現状及び鉄道への利用転換可能性を把握する ⇒鉄道輸送が期待される地域・品目 ⇒鉄道輸送を実現するための具体的な課題・条件	
対象選定方針	＊港湾からの距離及び品目等で対象を抽出 例）鉄道利用が優位性を発揮する港湾からの距離帯で鉄道利用が見込まれる品目の取り扱いがある荷主企業 例）トレーラー優位な距離帯にあるが、鉄道利用が見込まれる品目の取り扱いがある荷主企業など	＊左の荷主が立地する地域の物流事業者
分析の視点	<既に鉄道利用している荷主> ＊輸送特性 ー品目、リードタイム、輸送相手国等を踏まえた鉄道利用理由 ＊更なる転換促進 ー転換可能性品目とその条件等 <転換可能性のある荷主> ＊潜在需要ー品目、地域など ＊転換促進ー現在の課題・転換条件等 <転換可能性のない荷主> ＊非潜在需要ー品目、地域など ＊転換促進ートレーラー利用理由	＊左の視点に同じ
調査規模	有効回答100社以上を目標 配布数は400社を想定	有効回答100社以上を目標 配布数は400社を想定
調査方法	郵送配布・郵送回収方式	郵送配布・郵送回収方式
調査時期	平成27年1月中旬～下旬	平成27年1月中旬～下旬